

新カリキュラム (R4年度より)

基礎分野

教育内容：「科学的思考の基礎」「人間と生活、社会の理解」

科目		
文学	生物学	倫理学
情報科学	社会学	人間関係論
英語 I	心理学	保健体育
英語 II		

専門基礎分野

教育内容：「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「健康支援と社会保障制度」

科目		
解剖生理学 I～IV	治療論 I II	社会福祉
生化学	薬理学	関係法規
病理学総論	微生物学	医療概論
疾病論 I～VI	公衆衛生学	

専門分野

教育内容：「基礎看護学」「地域・在宅看護論」「成人看護学」「老年看護学」「小児看護学」
「母性看護学」「精神看護学」「看護の統合実践」「臨地実習」

科目		
看護学概論 I II	老年看護学概論	基礎看護学実習 I II
基本技術 I～II	老年看護学援助論	地域・在宅看護論実習 I～III
援助技術 I～III	小児看護学概論	成人・老年看護学実習
治療・処置時の看護	小児看護学援助論 I II	成人看護学実習
検査時の看護	母性看護学概論	老年看護学実習
臨床看護学総論	母性看護学援助論 I～III	小児看護学実習
看護過程展開論 I II	精神看護学概論	母性看護学実習
看護研究 I II	精神看護学援助論 I II	精神看護学実習
地域の暮らしと看護	臨床判断	統合実習
家族看護学	専門職連携	
地域・在宅看護概論	終末期と看護	
地域・在宅看護援助論	看護管理	
成人看護学概論	医療安全	
疾患別看護 I～III	統合看護	
周手術期看護		

検査時の看護「静脈血採血」の演習をしています。



老年看護学概論

高齢者の疑似体験を行い、高齢者の日常生活においてどのような問題が起こりえるか、また安全・安楽に生活するためには、どのような援助が必要であるかを考える演習を行います。



統合看護

臨床実践に近い形での学習を通して知識・技術を統合させ、総合的な判断能力を養うため、複数事例への援助や割り込み状況への対処を考える演習を行います。



授業時間

	開始時間	終了時間
1 時限目	8 時 5 0 分	1 0 時 2 0 分
2 時限目	1 0 時 3 0 分	1 2 時 0 0 分
3 時限目	1 3 時 0 0 分	1 4 時 3 0 分
4 時限目	1 4 時 4 0 分	1 6 時 1 0 分

卒業後の資格

看護師国家試験受験資格

保健師・助産師学校養成所受験資格

「専門士」称号付与

奨学金制度・修学支援

- ・熊本県看護師等修学資金制度
- ・日本学生支援機構奨学金制度
- ・上天草市立上天草総合病院修学資金制度
- ・高等教育の修学支援新制度
- ・専門実践教育訓練給付金制度

*支給申請手続きが必要です。

受給資格の確認等の詳細は、最寄りのハローワークに問い合わせてください。